

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぱすてる		
○保護者評価実施期間	2024年12月5日		～ 2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2024年12月5日		～ 2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の意思決定支援への取り組み。	利用者や保護者との日頃の関わりや面談等により、ご意思に沿った計画作成に努めています。	意思決定支援を常に意識し、研修などに参加して聴き取ることへのスキルアップを図ります。
2	5領域(健康・生活・運動・感覚・認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)の療育へのプログラムを恒常化しないよう、更新に努めています。	定期的な支援会議において、支援課題を抽出し、それに必要なプログラム内容を更新している。	利用者個々の発達状況をスタッフ間で共有して、必要な療育プログラムの検討をチームで実施していきます。
3	保護者とのコミュニケーションを大切にしています。	日々、送迎等に利用者精通しているスタッフが同行することで、ご本人の様子を都度伝え合い、日頃のご相談に応じるよう努めています。	今年度、保護者会を実施しましたがご参加人数が少なかったことを受けて、ニーズに合った開催方法を検討し、保護者様との交流を深めて参ります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物が借家の一軒家であることから、段差やトイレの個数が少ないこと。	改修が難しい。	トイレは混みあわないよう、スケジュールにて支援する。建物内の段差には段差解消スロープを一部設置している。今後も、利用者の状態に応じて工夫対応していくことが必要。
2	地域交流の充実が課題と感じています。	地域交流の一環として、今年度、町内会の皆様対象に、事業所開放日を設けましたが、ご来所数なしの結果でした。より、働きかける仕組みを検討する必要があります。	関心を向けていただけるよう、検討して参ります。
3			